

息子と母で歩んだ 「希望への道」

ハンディキャップを乗り越え、プロのヴァイオリニストとなった水晶さんと、水晶さんを支え続けた母・啓子さん。
親子による講演と、水晶さんによるヴァイオリンコンサートをお届けします。

■日時：
令和4年 **11/9** 水
18時30分～20時(開場18時)

■講師：式町 水晶さん、式町 啓子さん

■場所：小田原三の丸ホール 小ホール

〒250-0012神奈川県小田原市本町1丁目7-50
<https://ooo-hall.jp/>

【一般利用者用の駐車場はございません。】

周辺のコインパーキングにお停めいただくか、公共交通機関での来場にご協力ください。

■対象：市民の方及び近隣市町村の方
小さなお子さんも、障がいがある方も、
誰でもご参加いただけます。

■参加費：無料(事前申込制・先着順)

■申込方法：人権・男女共同参画課まで
電話もしくは市HPから

■申込締切：11月1日(火)17時まで

■自由席

▼市HP申込み

優先席

車いす席、手話通訳・要約筆記が必要な方は
申込時にお知らせください。



新型コロナウイルス感染症状況等により内容の変更もしくは中止させていただく場合がございます。事前に市HPでご確認ください。

■講師プロフィール

式町 水晶 (しきまち みずき)

1996年生まれ。

3歳の時に脳性まひ(小脳低形成)と診断され、リハビリの一環として4歳からヴァイオリンを始める。

2018年、21歳でキングレコードよりメジャーデビューを果たす。

障がい者と健常者の垣根を越えて、地域社会や若者に夢・希望を少しでも届けたいとの思いでコンサート、ライブ、楽曲制作のほか、全国各地で講演会も多数開催。また、東日本大震災の瓦礫から作られた“津波ヴァイオリン”を託されたヴァイオリニストとして被災地でのボランティア演奏を通し支援活動を精力的に行っている。テレビ・ラジオなどメディアにも多数紹介されている、いま話題の若きポップヴァイオリニスト。

2021年、TOKYO2020パラリンピック閉会式で“What a Wonderful World”を演奏。

作品：メジャーデビューアルバム「孤独の戦士」(発売元：キングレコード(株))、セカンドアルバム「希望への道」(発売元：キングレコード(株))

式町 啓子 (しきまち けいこ)

脳性まひの障がいのある息子・水晶さんを女手ひとつで育て、プロのヴァイオリニストとなるまでに支え続け、親子二人三脚で歩んできた子育て記を2018年4月に出版。

作品：「脳性まひのヴァイオリニストを育てて～母から奏でた希望の音色～」(発売元：主婦と生活社)

